

令和8年1月19日

各報道機関文教担当記者 様

## 金沢大学附属図書館 1月13日～3月27日 企画展「ヘルン先生と四高教授になった教え子たち」

金沢大学附属図書館では、「思考の森」企画展「ヘルン先生と四高教授になった教え子たち」を1月13日から開催しています。

この展示は、明治期に英語・英文学の教師として活躍する傍ら日本文化を研究し、海外に紹介した小泉八雲（ラフカディオ・ハーン）に関するものです。「ヘルン先生」として教え子たちに親しまれていた八雲は、松江、熊本、東京で活躍したことがよく知られていますが、実は金沢大学の前身の一つである第四高等学校（四高）の教授の中にも、その教え子が複数名おり、それぞれがヘルン先生の業績や蔵書を後世に伝えるために大きな貢献をしています。本展では、附属図書館所蔵資料を通して八雲と教え子たちのつながりを紹介します。

◎見どころの資料

### 岸重次による八雲の東京帝大講義受講ノート

岸重次（後に四高教授）が東京帝国大学英文科在学中に記した、八雲による講義の受講ノート。八雲の後任で英文科講師に就任した夏目漱石による最初の講義録（一部）も含まれています。

会期中には、担当職員によるギャラリー・トーク（1月20日（火）、28日（水）各日12：20～12：35）の開催も予定しています。

については、会期中の取材・報道をよろしく願います。

取材を希望される場合は、必ず事前に、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

### 企画展「ヘルン先生と四高教授になった教え子たち」

会 期：令和8年1月13日（火）～令和8年3月27日（金）

会 場：金沢大学附属図書館「思考の森」（中央図書館内）

入 場 料：無料

開館時間：金沢大学附属図書館（中央図書館）の開館時間と同じ

展示概要・主な展示資料：以下のWebサイトのとおり。

<https://library.kanazawa-u.ac.jp/?p=55434>

【本件に関する問い合わせ先】

金沢大学総務部学術情報課（貴重資料担当）：橋 洋平

TEL：076-264-5204 E-mail：collection@adm.kanazawa-u.ac.jp